

メールマガジン「総領事館からのお知らせ」2026年3月24日（4月号）

1. 令和8年度（2026年）後期教科書の申込み受け付けについて
2. 領事手数料の改定のお知らせ
3. 在外選挙人名簿への登録（再掲載）
4. 旅券発給体制の変更とパスポート用写真に関するお知らせ（再掲載）
5. 今後の日本文化関連行事（2026-4月号）

1. 令和8年度（2026年）後期教科書の申込み受け付けについて

令和8年度（2026年）小学校後期（下巻）教科書（小学校6年生および中学生は後期の配付はありません。）の申込み受け付けを開始しました。教科書無償配付をご希望の方は、当館ホームページよりオンラインで2026年5月3日（日）までにお手続きください。なお、メルボルン日本人学校、メルボルン国際日本語学校（MISJ）、サンドリングハム・メルボルン補習校（JSC）及びアデレード日本語補習授業校に在籍する方は、学校から配付されますので、当館への申し込みは不要です。

教科書申込み

<https://forms.office.com/r/kVrf3mdhxn?origin=lpLink>

2. 領事手数料の改定のお知らせ

4月1日受け付け分より旅券及び証明の手数料が改定されます。詳細は以下のリンクをご確認ください。

旅券発給手数料 https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/fee.html

証明発給手数料 https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/certificate-fee.html

3. 在外選挙人名簿への登録（再掲載）

在外選挙人名簿への登録 日本国外に居住されている満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。国外で投票するには、在外選挙人名簿への登録が必要ですので、登録を済まされていない方は、最寄りの大使館又は総領事館等にて登録をお願いします。申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要します。本年に任期満了を迎える参議院議員の選挙が見込まれますので、在外投票を行うお考えがある場合は、お早めに在外選挙人名簿への登録手続きを行ってください。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

4. 旅券発給体制の変更とパスポート用写真に関するお知らせ（再掲載）

2025年3月24日から、偽変造対策強化のため人定事項ページにプラスチック基材を用いた「2025年旅券」の発給が開始されています。旅券は、日本国内で作成されるため、申

請から交付まで3週間-1か月程度要します。そのため、旅券の紛失や盗難、渡航先が必要とするパスポート有効期限の不足、アデレードやホバート領事出張サービスでの交付などには十分ご注意ください、必要に応じて早めの旅券申請を行ってください。また、パスポート用写真規格について、リンク先をご参照のうえ、背景との境界が不明瞭になる白い服装は避けて、目の周辺の条件にあうよう、お知らせに記載している事項に従い準備をお願いいたします。

パスポート申請用写真についてのお知らせ（令和7年3月）

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100171389.pdf>

5. 今後の日本文化関連行事（2026-4月号）

(1) 当館展示: 「An Exhibition of Samurai Art Objects」

刀剣、刀装・刀装具、甲冑や小道具等の研究、保存、及び普及を目的とした個人コレクター団体「豪州日本美術刀剣保存会」による展示です。今回は16世紀後半から19世紀中頃までの日本の甲冑、面、刀装具等の品々を展示します。日本の職人が作り上げた防具、卓越した芸術性、そして武士の洗練された美意識をご鑑賞ください。

・日時：2026年1月5日（月）～3月27日（金）

午前9時～午後5時（閉館時間：午後1時～2時）

・主催・会場：当館

Level 25, 570 Bourke Street, Melbourne

https://www.melbourne.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/event.html#samurai_art

(2) 当館展示: 「Hakata Ningyo」

当館所有の博多人形コレクションを展示します。博多人形は福岡県博多地区で作られている素焼き人形です。博多人形の歴史は1600年にまで遡り、日本の無形文化財の一つとなっています。博多人形の特徴は、繊細で豊かな表情や細かな彫り込み、そして落ち着いた発色です。

・日時：2026年4月7日（火）～5月29日（金）

午前9時～午後5時（閉館時間：午後1時～2時）

・主催・会場：当館

Level 25, 570 Bourke Street, Melbourne

(3) 映画配信: 「JFF Theater」

JFF Theaterは、日本の映画、ショートムービー、アート作品、テレビ番組などを配信している国際交流基金による無料オンライン配信サイトです。時間を超える冒険と感動を届ける“時間のいたずら”と日本文化の奥深さを伝える“「道」日本の心”をテーマにした映画ラインアップに4作品が追加されました！現在、9作品が配信されています。作品の詳細と

配信期間及びリンクは、以下のサイトをご覧ください。

・配信期間: 2026年2月3日(火)～2026年6月3日(水)

・主催: 国際交流基金

<https://www.jff.jpf.go.jp/movie/>

(4) Adelaide Fringe

アデレードで毎年開催されている国際的な文化・芸術の祭典です。

本年は、日本の現代サーカスカンパニー CIRQUEWORK (シルクワーク) によるアクロバット、ダンス、エレクトロニック・サウンド、映像などを融合した最新作「GASHA」、世界中のフェスティバルで多数優勝を重ねた一輪車を用いたアクロバットショー「Cartoooon!! (カートゥーン)」、日本人コメディアン若杉昴志氏の「Wabi-Sabi Comedy」など、数々の日本人アーティスト及び日本文化関連のショーやパフォーマンスが上演されます。日時、会場、入場料等は各ショー・パフォーマンスのサイトをご参照ください。

・日時: 2026年2月20日(金)～2026年3月22日(日)

・主催: Adelaide Fringe

・会場・入場料: 各サイト参照

<https://adelaidefringe.com.au/>

(5) Melbourne International Comedy Festival

メルボルンで毎年開催されている国際的なコメディ祭典です。

本年は、豪州で活動する日本人コメディアン若杉昴志氏による「Wabi-Sabi Comedy」の他、東京を中心に活躍している Yuki Nivez 氏が公演を行います。日時、会場、入場料等は各ショーのサイトをご参照ください。

・日時: 2026年3月25日(水)～2026年4月19日(日)

・主催: Melbourne International Comedy Festival

・会場・入場料: 各サイト参照

<https://www.comedyfestival.com.au/>

(6) 展示: 「折り紙の世界」 布施知子

世界的に活躍する折り紙作家、布施知子氏による特別展覧会とワークショップがアデレードにて開催されます。革新的な技法で国際的に高い評価を受ける布施氏は、折り紙を現代アートへと昇華させ、その可能性を大きく広げてきました。布施氏の作品は無限に続くフォルムなど、精緻さと豊かな想像力が融合した造形美に満ちています。代表作「おろち」をはじめとする数々の作品の展示とともに、体験型ワークショップも実施されます。本イベントは日豪友好協力基本条約署名 50 周年を記念する周年事業として認可された特別企画です。

・日時: 2026年4月7日(火)～2026年5月29日(金)

アーティスト布施氏によるワークショップ：

日時：4月8日（水） 午前の部（午前10時～正午）・午後の部（午後2時～4時）

- ・主催：日豪友好協会（JAFA）
- ・会場：Kerry Packer Civic Gallery, Adelaide 5000
- ・入場料：無料 午前9時～午後6時

https://hawkecentre.adelaide.edu.au/events-and-exhibitions/exhibitions/2026/tomoko_fuse/

(7) ジーロング日本祭り 2026

本件イベントは、オーストラリアと日本の「人々の絆」を祝うために、日本文化イベント！オーストラリアと称し、第二の都市ジーロングで開催される、本格的な日本文化を体験できる祭典です。飲食の出店や文化ワークショップを提供し、ステージ上では迫力ある和太鼓と武道（空手、合気道など）の力強い演武を繰り広げるなど、日本の伝統と現代を楽しめます！

- ・日時：2026年4月18日（土） 午前10時～午後4時
- ・主催：碧の会（Japanese Association of Geelong Inc.）
- ・会場：Geelong Showgrounds
79 Breakwater Rd, Breakwater VIC 3219
- ・入場料：無料

<https://jag-midori.wixsite.com/midorinokai/projects-6>

(8) 展示: 「World of the Book: The rare, the sacred and the iconic」

ビクトリア州立図書館では毎年 Rare Books and State Collections の中から最も希少でユニークな所蔵品を展示しています。20周年記念に当たる2025年度（昨年度）の展示は5月17日に終了します。同展では、日本からの歴史的な文献・史料を多数展示し、中でも世界最古の年代が特定できる印刷物である「百万偈（ひゃくまんとう）陀羅尼」の現存例を中心に日本と書籍の歴史を特集しています。

- ・日時：2025年5月31日（土）～2026年5月17日（日）
- ・主催・会場：State Library Victoria
Dome Galleries, Level 4
328 Swanston Street VIC 3000
- ・入場料：無料

<https://www.slv.vic.gov.au/world-of-the-book>

(9) 展示: 「JAPAN: Photos by Australians Selected by Japanese」

2022年初頭から現在にわたり日本を訪れたオーストラリア人たちによる写真展です。写真は日本人によって選出され、日本人及び日本の文化、そして日本の土地を象徴していると感じられる作品が選ばれています。

・日時：2026年3月14日（土）～2026年4月19日（日）

・主催・会場：XYZ Photo Gallery

312/757 Bourke St, Docklands VIC 3008

・入場料：サイト参照

<https://www.photo-gallery.xyz/>

(10) ACMI: 日本映画上映

ACMIにて以下の日本映画が上映されます。

ドイツのヴィム・ヴェンダース監督の作品を中心としたプログラムの一つとして、2023年に日本・ドイツ合作で制作されたドラマ映画「PERFECT DAYS」と、2002年の「何食わぬ顔」から2021年の「偶然と想像」まで様々な賞を受賞し国際的に高い評価を受けている濱口竜介監督の作品を中心としたプログラムです。日時、会場、入場料等は各映画のサイトをご確認ください。

・日時：「PERFECT DAYS」：2026年3月28日（土）～2026年4月6日（月）

濱口竜介監督プログラム:

2026年4月15日（水）～2026年4月29日（水）

・主催・会場：ACMI Federation Square, Flinders Street, Melbourne VIC 3000

・入場料：各サイト参照

<https://www.acmi.net.au/whats-on/focus-on-wim-wenders/perfect-days/>

<https://www.acmi.net.au/whats-on/melbourne-cinematheque/x-rays-of-the-soul-the-intimate-human-dramas-of-ryusuke-hamaguchi/>

(11) 展示: 「Prevailing Gales—吹きすさぶ風」

タスマニア海事博物館（Maritime Museum Tasmania）にてタスマニア出身 Sue Pedley 氏による「Prevailing Gales—吹きすさぶ風」が展示されています。本展は1830年に徳島県出羽島周辺の海域でヴァン・ディーメンズ・ランド（現在のタスマニア）から脱走した囚人が鎖国中の日本の海域にブリッグ船キプロス号で到着し、阿波（現在の徳島）藩の侍たちによって追いつかれた事件を描いています。この作品はかつて侍の絵師たちが用いた手漉きの和紙や素材を用いて異文化が衝突するテーマを探求しています。

・日時：2026年2月20日（日）～2026年5月24日（日）

・主催・会場：タスマニア海事博物館（Maritime Museum Tasmania）、Creative Australia

16 Argyle Street Hobart, Tasmania 7000

<https://www.maritimetas.org/whats/exhibitions/prevailing-gales-sue-pedley>

(12) 展示: 「Westwood | Kawakubo」

ビクトリア国立美術館（NGV）で、夏のブロックバスター展「Westwood | Kawakubo」が開催中です。本展では、ファッション界で最も影響力のある二大アイコン、イギリスのデザイナーの Vivienne Westwood（1941-2022）と「コム・デ・ギャルソン」創設者の川久保玲の共通点と相違点を探る 140 以上におよぶ作品が展示されます。NGV コレクションに加え、ニューヨークの Metropolitan Museum of Art やロンドンの Victoria and Albert Museum などの貴重なコレクションも展示されています。

・日時： 2025 年 12 月 7 日（日）～2026 年 4 月 19 日（日）

・主催・会場：ビクトリア国立美術館（NGV）

Ground floor, 180 St Kilda Road, Melbourne VIC 3006

・入場料：大人 \$40、子供 \$18、コンセッション \$37

メンバー割引等については、下記 HP をご覧ください。

<https://www.ngv.vic.gov.au/exhibition/westwood-kawakubo/>

(13) 展示: 「Women Photographers 1900-1975: A Legacy of Light」

1900 年から 1975 年の間に活動した 80 人以上の女性写真家による多様な写真手段を、プリント、ポストカード、写真集、雑誌などを展示して称える展示の中で、戦後日本の写真界で先駆的な役割を果たした山沢栄子と常盤豊子の作品が紹介されています。二人の作品は、写真集という媒体を通じて戦後日本の社会変容を表現しています。

・日時： 2025 年 11 月 28 日（金）～2026 年 5 月 3 日（日）

・主催・会場：ビクトリア国立美術館（NGV）

Ground floor, 180 St Kilda Road, Melbourne VIC 3006

・入場料：大人 \$25、子供 \$11

メンバー割引等については、下記 HP をご覧ください。

<https://www.ngv.vic.gov.au/exhibition/women-photographers-1900-1975/>

(14) 展示: 「DISTRACTION: Cat Island」

展示「DISTRACTION」の一環である「Cat Island」は、「天国のような猫島」と呼ばれる福岡県相島の猫たちが初めてスクリーンで自分を観る面白かわいい映像を用いたインタラクティブ展示です。猫たちの様子、メルボルン大学のスチュワート・フォックス研究室による動物の色彩知覚に関する研究と新技術を融合した展示を楽しめます。

・日時： 2025 年 7 月 26 日（土）～2026 年 5 月 2 日（土）

2026 年 2 月 18 日（水）から再開

・主催・会場：Science Gallery Melbourne（メルボルン大学）

Melbourne Connect

114 Grattan St, Parkville VIC

<https://melbourne.sciencegallery.com/distraction>

(15) 展示: 「FRIEND」

FRIEND は National Communication Museum (NCM) と日本の studioBOWL によるロボットコラボ展です。本展では、豪州初公開の早稲田大学が開発した世界初のフルスケール創造的人型ロボット「WABOT-2」や、豊橋技術科学大学の ICD-Lab が手掛けた「Weak Robots」などの日本のロボットとオーストラリアのロボットたちを展示するとともに、人間とロボットの関係性について探求します。

・日時：2025年11月1日（土）～2026年4月26日（日）

午後6時～7時

・主催・会場：National Communication Museum

・ミュージアム入場料: 大人\$32、コンセプション\$26、その他以下 HP 参照

<https://ncm.org.au/exhibitions/friend>

(16) 展示: 「保土ヶ谷のユーカリ」

第二次世界大戦終戦 80 周年を記念して、メルボルン戦争慰霊館にて「保土ヶ谷のユーカリ」と称する横浜市保土ヶ谷区にある英連邦戦争墓地についての展示が開催されています。同英連邦戦争墓地は、戦後における最も重要な戦争墓地設計のひとつとして認識されています。

・日時：2025年8月15日（金）～2026年8月2日（日）

午前10時～午後5時

・主催・会場：Melbourne Shrine of Remembrance

・入場料：無料

<https://www.shrine.org.au/exhibitions/eucalypts-hodogaya>

(連絡先) 在メルボルン日本国総領事館 (03)9679-4510